

ヒアリング項目	2020年 9月調査	2021年 3月調査
三重県内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルスの感染拡大により、大半の事業者が影響を受けているが、一部個人消費の持ち直しもあり、生産も持ち直してきている。今後状況にもよるが、社会経済活動の段階的な引き上げや経済政策により徐々に回復に向かっていくものと予想する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍の影響は業界・事業形態によって様々。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍により業種問わず、悪化傾向にある。特に飲食・宿泊・旅行関係が顕著であり、政府の施策により持ち直しを見せつつあるが、回復傾向にあるとはいえない。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■新型コロナウイルスの影響により、受注や売上高が減少した企業は8割強にのぼる。県内企業の売上高は、2020年5月の落ち込みが最も大きく、その後秋頃には概ね回復したものの、緊急事態宣言の再発令、GoToトラベルの全国一斉停止などにより12月以降再度売上は減少傾向にある。</li> <li>■当面は新型コロナウイルス感染者の増減により影響を受けるものと予想する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■明るい兆しが見える業界も一部にはあるものの、コロナ禍により一進一退の状況と考えている。ただ今後の見通しとして、第4波、変異型等のリスク認識は日に日に深まっていると考えられるため、より保守的なものと考えざるを得ない。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍により業種問わず、悪化傾向にある。特に飲食・宿泊・旅行関係が顕著であり、補助金や助成金活用にて辛うじて事業を継続しているが、回復には程遠い状況である。</li> </ul>
管内の景気動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■三重県内の景気動向と概ね一致しているが、めいわ地区は住宅新築需要が高く住宅ローンの引き合いは多い。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当地に多い建設業・不動産業については、まだまだ軽微。給与所得者の収入源による購買意欲の減退等の影響により、これから遅れて影響を受けるのではないかと懸念が強い。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■三重県内とほぼ同様である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■主に公共工事を扱う建設関連業者は、公共工事減少の影響を危惧し設備投資や個人消費に後ろ向きである。</li> <li>■観光関連業者に関しても、受注状況は極めて厳しい。</li> <li>■昨今の建設資材高騰により木造建築業者の受注への影響が懸念される。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食・観光業者との取引が少ない分、まだまだ楽観的な見方はあるが、コロナ禍の長期化による個人所得の低下、住宅着工の低下で建設業への影響を懸念している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■三重県内とほぼ同様である。</li> </ul>
融資姿勢	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ関連融資を中心に需資には前向きに対応。また設備投資案件についても計画の妥当性を検証の上、前向きに検討している。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■今後十分懸念される。コロナかの第二波・第三波等、各社・各人の事情も勘案しながら柔軟に対応していく。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍対策としての資金援助には積極的に応じる。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■運転資金に関しては、伴走支援型特別保証、資本金劣後ローンなども活用しつつ、積極的に対応していく。</li> <li>■設備投資に関しても、計画の妥当性を検証の上、前向きに検討している。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍の地域金融機関として「親身に丁寧に迅速に」を第一に対応している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■顧客の状況に応じて幅広く対応していく方針である。</li> </ul>

ヒアリング項目	2020年 9月調査	2021年 3月調査
管内の設備資金の 需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■設備投資案件は少ない。新型コロナウイルスの影響により設備投資を先送りしている事業所もある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■通常とあまり変わらぬ状況ですが、助成金等の利用を視野に入れた問い合わせが常態化している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍により設備投資を控える傾向にある。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■工場内設備の改修、太陽光、蓄電池設備導入、トラックの購入、空調設備の入替え、工場新築などコロナ禍ではあるが一定の需要がある。</li> <li>■新型コロナウイルスの影響により設備投資を先送りしている事業所もある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大幅な変動は見られないが、コロナ禍長期化による廃業・撤退・縮小等の動きにより、不動産価格を底値と見た設備投資計画の打診が見られる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現状需要は少ない。</li> </ul>
管内の運転資金の 需要動向	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■業種に関わらず無利子融資の資金需要は高く、資金対応の大半が無利子融資となっている。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ対応資金については一巡化している。それ以外のローパー資金について割引手形程度にとどまっている。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍対策資金としての需要がある。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■無利子融資の新規受付が収容し、現状運転資金の申出は殆どない。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ対応融資の行きわたりによる鈍化傾向にある</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍対策資金としての需要がある。</li> </ul>
好調な業界・注目業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■特になし</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■佐田地区への小学校等施設への移転・集約化に伴う不動産・建設業の動向には注視している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■支店管内での動向では、土木・建設業は辛うじてコロナ禍により業績を左右されていないようである。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■巣ごもり消費関連（冷凍食品など）の製造業</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■業界というならば自動車産業と思われるが、個々の差が大きいように思われる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■支店管内では、土木・建設業は辛うじてコロナ禍により業績を左右されていないようである。</li> </ul>
不振・注意している業界	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食業、旅行業、主に公共工事を行う事業者。ただし、経営基盤、経営努力による差は激しく、一概には言えない。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食業・製造業</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食・宿泊・旅行代理店関連</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食業、観光関連事業、主に公共工事を扱う建設業</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■浸食・管工業が不振と考えられるが、今後の住宅向け建設については注意している。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■飲食・宿泊・旅行代理店や一部製造業で不振さが見受けられる。</li> </ul>

ヒアリング項目	2020年 9月調査	2021年 3月調査
創業等の資金需要	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■創業資金申込なし。申し出があれば計画聞き取りの上前向きに検討する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍にて少々模様ながめの状況であるため、現状見受けられない。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現状問い合わせは少ないが、あれば積極姿勢で対応する。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■創業資金申込なし。申出があれば計画を聞き取りの上、前向きに検討する。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍による弱まっているように感じられる。創業を見合わせている方が散見される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現状問合せは少ないですが、あれば積極姿勢で対応する。</li> </ul>
新規事業進出 (二次創業含)	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■太陽光パネル設置・賃貸用不動産購入・介護施設開所等のニーズがあり前向きに検討している。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■車整備・钣金、建設業において、中央線（サニーロードに接続する）、特に佐田地区への打診を数件受けた。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当店において町内での創業案件はありませんが、あった場合には積極的に取り組む方針である。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■本業から派生する事業として、新規事業に進出を予定する企業が数社ある。</li> <li>■事業再構築補助金を活用しつつ、需資には前向きに対応していく。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■補助金を当てにした案件が散見される。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当店では案件はないが、あった場合は積極的に取り組む方針である。</li> </ul>
事業継承に関する情報	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■後継者が確定している事業所が多い。事業承継関連セミナーへの参加数は多く、事業承継に関する意欲は高い。M&amp;A 買いニーズも数件ある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍を受けて廃業を検討されている事業者はいないが、M&amp;A（買い）の打診を数多く受けている。</li> <li>■事業承継の具体的な話には至っていないが、株価評価に興味を抱いている事業者が多いように見受けられる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現経営者の高齢化が進み、三重県も注力している状況。私共も積極姿勢であるため、事業者に情報発信を行っているが、現在で具体的な相談はない。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■親族間での承継が多く、株式移転対策のニーズはある。</li> <li>■後継者不在の事業所に関しては、積極的にフォローしている。</li> <li>■M&amp;A 買いニーズも数件ある。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■潜在的であったものが、少々表面化してきている傾向にある。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現経営者の高齢化が進み、三重県も注力している状況。我々も積極姿勢であるため、事業者に情報発信している。三重県深奥保証協会の「事業承継特別保証制度」にて2件の取組実績あり。</li> </ul>
商工会への要望	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域企業の発展、成長に寄与するためより連携を強化していきたい。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナ禍をきっかけとした事業承継問題がクローズアップされてくると考えられる。地域活力の維持の観点から、常日頃から連携・コミュニケーション強化が必要だと考えられる。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナウイルス感染症終息の目途が立たず、各企業が新たな「働き方」を模索している状況にあり、私共もそのような事業者へ積極的に支援していく方針ですので、会員様からご相談等がありましたらお声掛けください。</li> </ul>	<p>《A行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地域経済の発展に向けて連携を強化していきたい。</li> </ul> <p>《B行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■特になし。</li> </ul> <p>《C行》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■コロナウイルス感染症終息の目途が立たず、各企業が新たな「働き方」を模索している状況にあり、我々はそのような事業者へ積極的に支援していく方針である。会員様よりご相談等ありましたらお声掛けください。</li> </ul>

